



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月31日

上場会社名 川崎設備工業株式会社 上場取引所 名
コード番号 1777 URL <https://www.kawasaki-sk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣江 勝志
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 三輪 敬 (TEL) 052-221-7700
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,395	17.8	1,133	56.3	1,157	56.2	744	53.3
2024年3月期第3四半期	15,615	10.4	725	15.0	740	13.0	485	14.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期第3四半期	62.24		—					
2024年3月期第3四半期	40.60		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,784	12,091	58.2
2024年3月期	20,326	11,630	57.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 12,091百万円 2024年3月期 11,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	8.00	—	14.00	22.00
2025年3月期	—	11.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	20.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期年間配当金の内訳 普通配当 18円00銭 特別配当 4円00銭

2025年3月期年間配当金(予想)の内訳 普通配当 22円00銭 特別配当 9円00銭

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	22.3	1,700	27.5	1,820	34.4	1,210	43.0	101.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	12,000,000株	2024年3月期	12,000,000株
2025年3月期3Q	35,827株	2024年3月期	35,827株
2025年3月期3Q	11,964,173株	2024年3月期3Q	11,964,173株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかに回復しております。景気の先行きにつきましては、好調な企業収益を背景に、内需主導で緩やかな回復が続くものと思われま

す。建設業界におきましては、公共投資は、引き続き底堅く推移していくことが見込まれております。また、民間設備投資は、高水準の企業収益を支えに、増加基調が続くものと思われま

す。一方、景気は緩やかに回復しているものの、建設業界を取り巻く環境は、建設資材の価格高騰や労働者不足が依然として続いており、引き続き注視が必要な状況にあります。

このような経済状況下において、当社は、本年度より新中期経営計画をスタートさせ、「かわせつ 未来にむかって、夢と希望を切り開く」のスローガンのもと、5つの重点方針である

1. 生産性の革新と成長の実現
2. 環境設備技術の推進
3. 健全な経営活動の推進
4. 総合力発揮による収益基盤の強化
5. 健康経営の実現

を推進してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績におきましては、以下のとおりとなりました。

受注高	270億93百万円	(前年同期比	8.7%増)
完成工事高	183億95百万円	(前年同期比	17.8%増)
営業利益	11億33百万円	(前年同期比	56.3%増)
経常利益	11億57百万円	(前年同期比	56.2%増)
四半期純利益	7億44百万円	(前年同期比	53.3%増)

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ4億58百万円増加し、207億84百万円となりました。主な増加理由は、完成工事未収入金等が増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ2百万円減少し、86億93百万円となりました。主な減少理由は、未成工事受入金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ4億61百万円増加し、120億91百万円となりました。主な増加理由は、四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年10月31日の決算発表時に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,415	3,025
受取手形	113	245
電子記録債権	2,163	2,115
完成工事未収入金	8,608	10,270
未成工事支出金	232	472
その他	299	357
貸倒引当金	△116	△135
流動資産合計	15,717	16,351
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,467	1,382
土地	1,592	1,577
その他(純額)	89	72
有形固定資産合計	3,149	3,032
無形固定資産	474	408
投資その他の資産		
その他	1,009	1,017
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	984	992
固定資産合計	4,608	4,432
資産合計	20,326	20,784

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	105	120
電子記録債務	1,188	1,346
工事未払金	3,071	3,651
未払法人税等	362	144
未成工事受入金	957	629
賞与引当金	558	465
役員賞与引当金	16	-
完成工事補償引当金	12	12
その他	945	935
流動負債合計	7,218	7,307
固定負債		
退職給付引当金	1,058	1,058
資産除去債務	46	46
その他	372	281
固定負債合計	1,476	1,386
負債合計	8,695	8,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,581	1,581
資本剰余金	395	395
利益剰余金	9,585	10,030
自己株式	△7	△7
株主資本合計	11,553	11,999
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76	92
評価・換算差額等合計	76	92
純資産合計	11,630	12,091
負債純資産合計	20,326	20,784

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
完成工事高	15,615	18,395
完成工事原価	13,303	15,382
完成工事総利益	2,312	3,013
販売費及び一般管理費	1,587	1,880
営業利益	725	1,133
営業外収益		
受取配当金	6	6
不動産賃貸料	34	31
その他	2	10
営業外収益合計	43	48
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	19	16
株式管理費用	4	5
その他	2	0
営業外費用合計	28	24
経常利益	740	1,157
特別損失		
固定資産売却損	-	0
減損損失	-	41
特別損失合計	-	42
税引前四半期純利益	740	1,114
法人税等	255	370
四半期純利益	485	744

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期 損益計算書 計上額 (注2)
	東部	中部	西部	小計		
完成工事高	6,246	6,381	2,987	15,615	—	15,615
セグメント利益	679	655	176	1,511	△786	725

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期 損益計算書 計上額 (注2)
	東部	中部	西部	小計		
完成工事高	5,920	8,840	3,634	18,395	—	18,395
セグメント利益	522	1,246	237	2,006	△872	1,133

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	203百万円	206百万円